

第十一号様式の二（第二十四条の二）

麻 酔 銃 猟 許 可 申 請 書

年 月 日

千葉県知事

様

住 所

氏 名

印

申請者 職 業

生年月日

電話番号

下記のとおり、住居集合地域等における麻醉銃猟の許可を受けたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第38条の2第2項の規定により申請します。

記

使用する麻醉薬の名称及び量	
住居集合地域等において麻醉銃猟をしなければならない理由	
捕 獲 等 の 期 間	
捕 獲 等 の 区 域	
捕獲等をする鳥獣の種類及び数量	
危害の防止のための措置	
麻醉銃の所持許可証の番号及び交付年月日（所持の許可を受けた者以外の者が実施する場合は、人名救助等に従事する者届出済証明書の番号及び交付年月日を含む。）	

注

- 1 個人が申請する場合は、申請者の氏名を自署することにより、押印を省略することができる。
- 2 住居集合地域等における麻醉銃猟については、本許可申請のほか、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第9条第2項の規定による鳥獣の捕獲等の許可申請が必要であり、さらに、必要に応じて同法第37条の規定による危険猟法の許可申請が必要であることに留意すること。
- 3 使用する麻醉薬の名称及び量欄には、使用薬名又は麻醉薬の主成分及び1発射当たりの施用量を明示すること。
- 4 住居集合地域等において麻醉銃猟をしなければならない理由欄には、生活環境に係る被害の状況又は被害が生じるおそれのある状況を踏まえて、当該住居集合地域等で実施しなければならない理由、捕獲等の作業の安全性や迅速性について他の手段と比較して麻醉銃猟によることが適切とする理由等を記載すること。
- 5 捕獲等の区域欄には、市郡、町村、大字、小字、地番（地先）等を記入し、捕獲等の場所を明らかにした縮尺1:50,000以上の地形図等を添付すること。
- 6 危害の防止のための措置欄には、人の身体及び生命に予期しない危険を及ぼすおそれを回避する観点から行う措置（方法等の工夫等）を具体的に記入すること。